

公表	児童発達支援事業所における自己評価総括表
----	----------------------

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスLOOP		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 6日	～	2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年 1月 6日	～	2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育スペースの確保	バリアフリーで段差がないため、利用児様が安全に過ごしていただけるようにしています。療育スペースも動きに制限の無いよう場所も確保しています。	児童発達支援や放課後の利用児様が、それぞれの療育を行う際の場所を仕切り、さらに集中出来るようにしていきます。
2	医療的ケアの充実	医療ケアのお子様には看護師を数名配置し安心して過ごしていただけるようにしています。何か様子がおかしい時はすぐに保護者様に連絡を取り確認させていただいています。	今後も、看護師配置を充実させて安心安全なケアを行います。
3	安心してご利用していただける環境	プライバシーを守りつつ安心してゆっくりと入浴していただけるようにしています。気管切開の利用児様も安心安全に入浴していただけるようミスト浴を導入しています。身体の内からあたたまり一日の疲れをとってお帰りをいただいています。	個々の心身状況に配慮した支援の確保を目的に、ミスト浴を活用し、入浴支援体制の充実に努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様を対象とした保護者会や見学会、交流会がない	まだ企画ができていないため	保護者様同士の交流の場を準備し、参加しやすいプログラムを提案していくようにします。
2	地域イベントの開催や地域の方との交流がない	まだ体制が整っていない	地域のイベントのスケジュールや公共施設の予定行事に目を向け把握できるようにし、参加を行うようにします。
3			